

## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月26日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東証一部  
 コード番号 4312 URL <http://www.cybernet.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦明  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 高橋 宏 TEL (03) 5297-3010

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	5,650	(14.9)	677	(12.2)	679	(7.3)	404	(16.3)
19年3月期第1四半期	4,918	(11.8)	603	(△11.0)	633	(△10.8)	347	(△13.7)
19年3月期	18,998	—	2,540	—	2,827	—	1,516	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	1,275	66	1,271	20
19年3月期第1四半期	1,099	43	1,092	79
19年3月期	4,786	75	4,763	77

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	15,633		10,387		66.4		32,757	93
19年3月期第1四半期	13,360		9,182		68.7		28,987	71
19年3月期	15,769		10,127		64.2		31,946	07

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	△39		△117		△224		1,637	
19年3月期第1四半期	525		△682		△174		2,755	
19年3月期	2,415		△3,054		△434		2,018	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成19年4月26日に公表しました業績予想に変更はありません。

3. その他

- |   |   |   |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : | 無 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : | 無 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期業績は、前年度に引き続き、自動車、電機、精密機器業界等の積極的なIT投資に支えられ、概ね堅調に推移し、CAE、ITの両ソリューションサービス事業において、主力ソフトウェアがそれぞれ順調な伸びを示しました。

また、当社グループは、顧客の抱える高度な課題解決へ向けて、複合領域でのCAEソリューションならびに高度な技術・知識を必要とするコンサルティング等のエンジニアリング・サービスによる“ものづくり支援におけるワンストップソリューション”に注力してまいりました。また、新規商品の発掘および自社製品の開発や機能アップに取り組んでまいりました。そして、“人づくり”では、顧客向けにCAE技術者の育成を目的とした教育ビジネス(CAEユニバーシティ)の準備(平成19年10月開講予定)を進めてまいりました。

このたび、当社は業容拡大に備えるとともに、分散していた本社オフィスを集約し、社内コミュニケーションの向上ならびに業務の効率化を図り、かつ顧客の利便性向上を目的として、本社オフィスを東京都千代田区(秋葉原)に移転いたしました。この秋葉原地区はITの新たな発信地になっており、産学共同推進地区として計画されております。当社はこのオフィスを起点として、更なる発展をめざしてまいります。

以上の結果、売上高は56億50百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益は6億77百万円(前年同期比12.2%増)、経常利益は6億79百万円(前年同期比7.3%増)、四半期純利益は4億4百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、当第1四半期より事業領域の拡大に伴い、事業の種類別セグメントの名称を「ネットワークソリューションサービス事業」から「ITソリューションサービス事業」に変更しております。名称の変更による主要商品・サービス等の変更はありません。

## (CAEソリューションサービス事業)

制御、信号処理および通信関連の分野では、自動車・電機メーカーをはじめとする既存顧客の強い需要に基づく長期保守契約の増加と、堅調な新規ライセンス需要に支えられ、販売が好調に推移いたしました。

機械系分野では、大手重電メーカーからの大型受注に加え、電機、精密機器業界等を中心に概ね堅調に推移いたしました。また、前年度に投入しました自社開発の大規模音響解析ソフトウェアおよび樹脂流動解析ソフトウェアの新規開拓が進みました。そして、樹脂流動解析ソフトウェアは、自動車関連を中心に今後の需要拡大が見込まれており、その需要に応えるべく機能アップに着手いたしました。

光学系分野では、フラットパネル・ディスプレイ市場向けの照明解析ソフトウェアの販売が前年度に引続き大きく伸びました。

エレクトロニクス系分野では、高周波回路設計システムが大手企業において、競合ソフトウェアからのリプレースが進み、販売が大きく伸びました。

エンジニアリング・サービスにおいては、前年度より注力して取り組んでおります受託解析サービスが、メカニカル分野およびエレクトロニクス分野で展開され、サービス収入の増加に結びつきました。

可視化分野は、自社開発の医用画像関連ソフトウェアの販売が、健康管理センターや健康保険組合を中心に堅調に推移しました。

そのほか、開発期間の短縮、開発コストの削減という顧客の高度な要求を実現する最適化、自動化ソフトウェアの販売が大幅に伸びました。

以上の結果、売上高は50億79百万円(前年同期比19.5%増)となりました。

## (ITソリューションサービス事業)

ITソリューション分野においては、主力であるIT資産管理ソフトウェアおよび端末エミュレータが大型の受注を獲得したこともあり堅調に推移しました。業務パフォーマンス改善ソフトウェアは、新規に投入した操作分析機能により自動車業界からの引き合いが増し、売上が増加いたしました。

また、自社開発の内部統制リスク管理システムも好調に推移いたしました。

なお、セキュリティ関連ソフトウェアは、平成18年9月に有力2次代理店が1次代理店になった影響により、大幅な売上高の減少になりましたが、既存商品の販売強化および新規商品の発掘に注力してまいりました。

以上の結果、売上高は5億70百万円(前年同期比14.5%減)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 当第1四半期末の財政状態

当第1四半期末日における総資産は、156億33百万円となり、前連結会計年度末比1億36百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は、123億77百万円となり、前連結会計年度末比5億98百万円の減少となりました。主な増減の内訳として、保守サービスに対するロイヤルティの前渡金が3億24百万円増加しましたが、現金及び預金が3億81百万円、受取手形及び売掛金が6億14百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は、32億55百万円となり、前連結会計年度末比4億61百万円の増加となりました。主な増減の内訳として、平成19年5月に本社事務所を秋葉原に移転したことにより、新たに取得した資産等によるものです。

負債の部では、負債合計が52億45百万円となり、前連結会計年度末比3億96百万円の減少となりました。主な増減の内訳として、固定資産の購入等に伴い未払金が5億57百万円増加しましたが、買掛金の減少4億30百万円、未払法人税等の減少5億83百万円等によるものです。

純資産の部では、純資産合計が103億87百万円となり、前連結会計年度末比2億59百万円の増加となりました。主な増減の内訳として、当四半期純利益4億4百万円増加、剰余金の配当として2億85百万円減少し、利益剰余金は1億15百万円増加しております。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.2%から66.4%となりました。

## (2) 当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況

当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は16億37百万円となり、前連結会計年度末比3億81百万円減少となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、39百万円のマイナスとなりました。これは、税金等調整前四半期純利益を6億78百万円、減価償却費を89百万円計上すると共に、売上債権の減少により6億69百万円増加しました。一方、主に仕入債務の減少により7億54百万円、法人税等の支払いにより7億43百万円減少したことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億17百万円のマイナスとなりました。これは、主に有形・無形固定資産の取得による支出1億23百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億24百万円のマイナスとなりました。これは、主に配当金の支払い2億26百万円によるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの中核事業であるCAEソリューション分野は、引き続き、自動車、電機、精密機器業界等の積極的なIT投資が見込まれるものの、その費用対効果の検証には厳しいものがあります。そのような中、当社グループは重点顧客を中心に当社独自の高度なソリューション提供の推進により、“ものづくり支援におけるワンストップソリューション”の実現をめざしてまいります。また、平成19年10月には顧客向けのCAEユニバーシティを開講し、エンジニア養成コースの提供により、人づくりとビジネスの拡大に努めてまいります。

中間期および通期の業績予想につきましては、平成19年4月26日に公表した数値より変更はしていません。

## (通期連結業績予想)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
中間期	10,230	9.9	870	△20.1	910	△27.7	645	△7.2
通期	21,500	13.2	2,640	3.9	2,720	△3.8	1,732	14.2

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,755,507	1,637,329	△1,118,177	△40.6	2,018,570
受取手形及び売掛金	3,562,538	3,863,786	301,247	8.5	4,478,768
有価証券	3,497,326	4,500,819	1,003,492	28.7	4,499,246
たな卸資産	118,789	96,257	△22,531	△19.0	82,981
短期貸付金	1,000,000	1,000,000	—	—	1,000,000
繰延税金資産	103,244	113,446	10,202	9.9	299,789
その他	553,891	1,170,352	616,460	111.3	601,418
貸倒引当金	△3,813	△4,073	△259	6.8	△4,733
流動資産合計	11,587,483	12,377,918	790,434	6.8	12,976,042
II 固定資産					
有形固定資産	275,544	593,103	317,559	115.2	187,203
無形固定資産	932,160	952,441	20,281	2.2	930,464
投資その他の資産	565,337	1,709,551	1,144,213	202.4	1,675,949
固定資産合計	1,773,042	3,255,097	1,482,054	83.6	2,793,617
資産合計	13,360,526	15,633,015	2,272,488	17.0	15,769,659

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	1,771,400	1,884,908	113,507	6.4	2,315,412
未払法人税等	224,886	182,526	△42,359	△18.8	766,173
前受金	649,561	756,226	106,665	16.4	699,287
賞与引当金	199,050	226,043	26,993	13.6	379,094
役員賞与引当金	10,612	15,970	5,357	50.5	62,497
その他	865,114	1,674,708	809,594	93.6	925,894
流動負債合計	3,720,626	4,740,383	1,019,757	27.4	5,148,359
II 固定負債					
退職給付引当金	395,470	463,685	68,215	17.2	451,669
役員退職慰労金引当金	61,894	41,922	△19,972	△32.3	41,986
固定負債合計	457,364	505,607	48,243	10.5	493,655
負債合計	4,177,990	5,245,991	1,068,001	25.6	5,642,015
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	995,000	995,000	—	—	995,000
資本剰余金	909,000	909,000	—	—	909,000
利益剰余金	7,922,394	8,965,392	1,042,997	13.2	8,849,779
自己株式	△705,056	△671,146	33,909	△4.8	△676,363
株主資本合計	9,121,338	10,198,246	1,076,907	11.8	10,077,416
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	59,126	93,691	34,565	58.5	65,407
繰延ヘッジ損益	—	94,061	94,061	—	△15,952
評価・換算差額等合計	59,126	187,753	128,627	217.5	49,455
III 少数株主持分	2,071	1,024	△1,046	△50.5	772
純資産合計	9,182,536	10,387,023	1,204,487	13.1	10,127,644
負債、純資産合計	13,360,526	15,633,015	2,272,488	17.0	15,769,659

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	4,918,871	5,650,217	731,345	14.9	18,998,366
II 売上原価	3,073,742	3,414,351	340,608	11.1	11,690,094
売上総利益	1,845,128	2,235,866	390,737	21.2	7,308,271
III 販売費及び一般管理費	1,241,183	1,558,436	317,252	25.6	4,767,602
営業利益	603,944	677,430	73,485	12.2	2,540,669
IV 営業外収益	29,770	19,143	△10,627	△35.7	287,626
V 営業外費用	35	16,683	16,647	—	811
経常利益	633,680	679,890	46,209	7.3	2,827,484
VI 特別利益	—	—	—	—	8,381
VII 特別損失	—	1,019	1,019	—	227,763
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	633,680	678,870	45,189	7.1	2,608,102
税金費用	285,894	274,219	△11,675	△4.1	1,093,248
少数株主利益 (△損失)	△75	251	327	—	△1,374
四半期 (当期) 純利益	347,861	404,398	56,537	16.3	1,516,227

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	995,000	909,000	7,899,890	△746,791	9,057,099
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当			△237,202		△237,202
役員賞与			△60,260		△60,260
四半期純利益			347,861		347,861
自己株式の処分			△27,894	41,735	13,840
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
第1四半期中の変動額合計	—	—	22,504	41,735	64,239
平成18年6月30日残高	995,000	909,000	7,922,394	△705,056	9,121,338

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算差額 等合計		
平成18年3月31日残高	69,314	—	69,314	2,146	9,128,560
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当					△237,202
役員賞与					△60,260
四半期純利益					347,861
自己株式の処分					13,840
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	△10,188	—	△10,188	△75	△10,264
第1四半期中の変動額合計	△10,188	—	△10,188	△75	53,975
平成18年6月30日残高	59,126	—	59,126	2,071	9,182,536

当第1四半期連結会計期間(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	995,000	909,000	8,849,779	△676,363	10,077,416
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当			△285,299		△285,299
四半期純利益			404,398		404,398
自己株式の処分			△3,486	5,216	1,730
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
第1四半期中の変動額合計	—	—	115,612	5,216	120,829
平成19年6月30日残高	995,000	909,000	8,965,392	△671,146	10,198,246

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高	65,407	△15,952	49,455	772	10,127,644
第1四半期中の変動額					
剰余金の配当					△285,299
四半期純利益					404,398
自己株式の処分					1,730
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	28,283	110,013	138,297	251	138,549
第1四半期中の変動額合計	28,283	110,013	138,297	251	259,379
平成19年6月30日残高	93,691	94,061	187,753	1,024	10,387,023

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	995,000	909,000	7,899,890	△746,791	9,057,099
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△459,007		△459,007
役員賞与			△60,260		△60,260
当期純利益			1,516,227		1,516,227
自己株式の処分			△47,071	70,428	23,356
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	949,889	70,428	1,020,317
平成19年3月31日残高	995,000	909,000	8,849,779	△676,363	10,077,416

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算差額 等合計		
平成18年3月31日残高	69,314	—	69,314	2,146	9,128,560
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△459,007
役員賞与					△60,260
当期純利益					1,516,227
自己株式の処分					23,356
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△3,906	△15,952	△19,858	△1,374	△21,233
連結会計年度中の変動額合計	△3,906	△15,952	△19,858	△1,374	999,083
平成19年3月31日残高	65,407	△15,952	49,455	772	10,127,644

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	633,680	678,870	2,608,102
減価償却費	53,956	89,906	281,179
のれん償却額	24,686	28,606	110,505
受取利息	△11,911	△9,799	△45,043
為替差損益	△5,845	△21	△10,441
固定資産除却損	—	1,019	5,312
売上債権の増減額	791,921	669,278	△73,589
たな卸資産の増減額	△33,942	△13,421	2,218
仕入債務の増減額	△623,299	△754,628	△140,312
未払費用の増減額	66,121	96,300	125,092
未払消費税等の増減額	46,758	1,146	61,710
貸倒引当金の増減額	1,374	△860	734
賞与引当金の増減額	△99,506	△153,050	80,536
役員賞与引当金の増減額	10,612	△46,527	62,497
退職給付引当金の増減額	△8,258	12,016	17,253
役員退職慰労金引当金の増減額	4,052	△64	△15,856
役員賞与の支払額	△13,670	—	△60,260
その他	91,763	93,414	278,840
小計	928,491	692,184	3,288,481
利息及び配当金の受取額	20,916	11,499	55,259
法人税等の支払額	△424,308	△743,230	△928,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,100	△39,547	2,415,301

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
事業譲受による支出	△208,137	—	△237,631
有形固定資産の取得による支出	△15,403	△17,195	△104,826
有形固定資産の売却による収入	—	5,334	5,250
無形固定資産の取得による支出	△45,744	△105,814	△212,765
有価証券の取得による支出	△3,495,050	△1,995,669	△13,486,235
有価証券の償還による収入	3,081,874	1,995,938	12,072,171
投資有価証券の取得による支出	—	—	△1,010,095
貸付けによる支出	△1,000,000	△1,000,000	△2,000,000
貸付金の回収による収入	1,000,000	1,000,000	2,000,000
保険積立金の積立による支出	△541	△541	△2,165
出資金の払込による支出	—	—	△80,234
その他	436	609	2,419
投資活動によるキャッシュ・フロー	△682,566	△117,340	△3,054,113
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
ストックオプションの権利行使による収入	13,840	1,730	23,356
配当金の支払額	△188,321	△226,106	△458,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,480	△224,375	△434,667
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,845	21	10,441
V 現金及び現金同等物の増減額	△326,101	△381,241	△1,063,037
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,081,608	2,018,570	3,081,608
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,755,507	1,637,329	2,018,570

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位：千円)

	CAEソリューションサービス事業	ネットワークソリューションサービス事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,251,596	667,275	4,918,871	—	4,918,871
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	4,251,596	667,275	4,918,871	—	4,918,871
営業費用	3,186,508	676,040	3,862,548	452,378	4,314,926
営業利益	1,065,088	△8,765	1,056,323	△452,378	603,944

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位：千円)

	CAEソリューションサービス事業	ITソリューションサービス事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,079,552	570,664	5,650,217	—	5,650,217
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	600	—	600	△600	—
計	5,080,152	570,664	5,650,817	△600	5,650,217
営業費用	3,712,095	532,091	4,244,186	728,601	4,972,787
営業利益	1,368,057	38,573	1,406,631	△729,201	677,430

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位：千円)

	CAEソリューションサービス事業	ネットワークソリューションサービス事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	16,392,243	2,606,122	18,998,366	—	18,998,366
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	7,920	4,020	11,940	△11,940	—
計	16,400,163	2,610,142	19,010,306	△11,940	18,998,366
営業費用	12,325,262	2,505,213	14,830,475	1,627,220	16,457,696
営業利益	4,074,901	104,929	4,179,830	△1,639,161	2,540,669

(注) 1. 事業区分の名称の変更

当第1四半期より事業の種類別セグメントの名称を「ネットワークソリューションサービス事業」から「ITソリューションサービス事業」に変更しております。

なお、名称の変更による主要商品・サービス等の変更はございません。

2. 各区分に属する主要な商品・サービス等

事業区分	主要商品・サービス等
CAEソリューションサービス事業	有限要素法解析ソフトウェア、汎用数値解析ソフトウェア、光学解析・照明解析ソフトウェア、輝度・照度・色度測定システム、電子回路シミュレータ、高周波回路設計システム、汎用可視化ソフトウェア、医用画像ソフトウェア、樹脂流動解析ソフトウェア、ユーザ教育、受託解析サービス
ITソリューションサービス事業	PC接続ソフトウェア、IT資産管理・ライセンス管理ソフトウェア、業務パフォーマンス改善ソフトウェア、セキュリティ対策ソフトウェア、Web会議サービス、内部統制リスク管理システム